

令和8年度

高齢社会 フォーラム

つながり、支え合い、愉しく暮らす
～多世代交流が生むウェルビーイングなまち～

開催
日時

令和8年

10月28日 水

13:00～16:30（開場 12:30）

我が国においては、65歳以上の人口の割合は29.4%に達しており、今後も更なる高齢化の進展が見込まれています。

このような中、全ての世代が年齢に関わりなく、それぞれの希望に応じて活躍し続けられる社会の構築が求められています。

本フォーラムでは、「つながり、支え合い、愉しく暮らす ～多世代交流が生む、ウェルビーイングなまち～」をテーマに、有識者による講演・パネルディスカッション、年齢にとらわれず生き生きとした生活を送るエイジレス・ライフ実践者や社会参加活動の事例紹介、内閣府による「多世代参画による地域活力プラットフォーム構築調査事業」の紹介などを通じ、若者から高齢者まで幅広い世代が互いに支え合い、それぞれの意欲や能力を活かして生きがいを持って生活できる地域社会のあり方について、様々な観点から議論を深めていきます。

会場

札幌エルプラザ3階

〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西3丁目2-8

電車でお越しの方

- JR札幌駅北口より
徒歩3分
- 札幌市営地下鉄
さっぽろ駅より
徒歩7分
- 北12条駅より
徒歩6分



参加方法



開場整理の都合上、当日会場にて参加をご希望の方は、WEBにて下記URLのフォームまたは左記QRコードからお申込ください。

※事前に申し込みができない場合でも当日参加は可能です。

URL ▶ <https://forms.gle/aMVxc8zAnjuSkiNFA>

オンラインでも同時配信！

URL ▶ <https://youtube.com/live/v1A8F6y3-LU?feature=share>



プログラム

12:30	受付・開場
13:00	開会
13:05	内閣府による行政施策説明
13:20	基調講演
13:50	休憩
14:00	パネルディスカッション
15:30	休憩
15:45	事例紹介
16:25	閉会



主催 内閣府／札幌市

お問い合わせ先

高齢社会フォーラム事務局

TEL：050-3122-3665（平日9-18時）

Mail：forum-info@olive.style

基調講演

社会に「信任」をつくる —人生100年時代の多世代交流と「ふるさと」づくり—

人生100年の時代、私たちには、皆が幸せに生きられる社会をつくることが問われています。それはまた、誰もが安心していただける新しい「ふるさと」をつくることでもあります。その基礎は「信任」であること、この観点から新しい社会の在り方を考えます。

基調講演・コーディネーター

牧野 篤（まきの あつし） 大正大学地域創生学部教授・東京大学名誉教授

愛知県生まれ。博士(教育学)。名古屋大学助教授・教授を経て、2008年より東京大学教授。定年退職後、2025年より現職。専門の研究領域は、社会教育学・生涯学習論で、人が生活の営みを続けていくことに現れるさまざまな事象を通して、社会のあり方を考え、人が幸せに暮らすために何ができるのかを考えることに関心がある。

パネルディスカッション

パネリスト（五十音順）

パネリスト 株式会社ノビシロ代表取締役CEO

鮎川 沙代（あゆかわ さよ）

東日本大震災を契機に上京し、2012年に株式会社エドボンド代表取締役に就任。一人ひとりの理想の暮らしの実現に向け、10年以上不動産仲介業に取り組む。2019年に「高齢になるとお金があっても家が借りられない」社会課題を解決するべく株式会社ノビシロを創業。2023年、株式会社BAKERUとのM&Aを締結しグループ入り。

パネリスト 芝の家&ご近所ラボ新橋

加藤 亮子（かとう あきこ）

東京タワーのお膝元にある港区芝地区総合支所と慶應義塾大学の協働で始まった多世代の居場所「地域をつなぐ！交流の場づくりプロジェクト（芝の家・ご近所ラボ新橋）」運営管理者。幼稚園教諭や障害児通園施設等の教育・保育の現場で10年間、その後博物館における生涯学習ボランティアのコーディネーションに携わり、2014年より現職。

パネリスト 一般社団法人ユアセル代表理事

高橋 智美（たかはし ともみ）

作業療法士として総合病院、訪問看護事業所で勤務後、2022年札幌市で世代に関わらず誰もが自分らしくをテーマに団体設立。高齢者向け生活支援では600回以上高齢者の困りごとに寄り添い、現在は空き家を活用し、地域活動ができる私設公民館を開設。施設内ではシニアサロン、フリースクール、地域食堂などを行う。

パネリスト

矢吹 俊男（やぶき としお）

1952年1月、福島県福島市生まれ。明治大学文学部卒業。北海道教育委員会を経て俱知安町教育委員会へ。町立美術館・博物館館長、社会教育課長を歴任。専門は考古学。現在、俱知安町文化財保護調査委員長、文化協会会長、くっちゃん羊蹄太鼓保存会会長。